

図書館だより

2018年

3月号

編集・発行
指定管理者



(株)図書館流通センター
出水営業所



中の市



中の市は、別名そば市とも呼ばれている。高尾野は丘陵地帯で土質が良く、昔からそばの産地であった。彼岸の中日は近郷近在の親しい知人友人親族等を招き、それぞれの家庭で作った「手打ちそば」をご馳走する習慣があり、現在でもそれは続いており「そば市」の名の由来となった。

市で売っていた品物は時代とともに大きく変わってきた。明治、大正時代は農耕具、人形、玩具が主で大正末期から戦時中にかけては農機具、陶磁器、学用品、終戦後は古着類、金物類、苗木それにバクチ的なピースの空箱、五目並べ、皮バンドの穴あけ等、イカサマ的な出店も多かった。最近は金魚、食べ物、果樹、花木苗等と時代を反映した商品が軒を並べる。

また昔は、サーカス、一寸法師、ヘビ、熊、透明人間等の見世物小屋が随所にあり、バナナの叩き売り、ガマの油売り等、口上のうまい威勢の良い業者がたくさん参加した。その人ごみの中を二、三頭立ての馬が首にたくさんの鈴をかけ、背にはきれいな布団を載せ、その上に花嫁衣裳の娘を乗せたシャンシャン馬も通り、非常に華やかであったが、これも大正の初めに途絶えた。

市は、江戸時代から明治にかけては野町を中心に行われ、大正12年に鉄道が開通し、駅が出来てから終戦ごろまで駅前十字路から西の方大和までが中心で、戦後商工会青年部が市を管理するようになってから、駅前十字路を中心に東通り、西通り、駅通りと三方面で行われ、昭和50年ごろ平八重方面県道が改良拡張されたので、現在のように十字路を中心に東西南北で行われるようになった。現在県下三大市の一つである。

中の市は、町を活性化させ将来を担う子供たちに夢と希望と喜びを与える一大イベントであり、町の民俗文化財として末永く伝承すべき行事である。



『高尾野町郷土誌』（平成17年6月1日 発行）
より全文引用

高尾野館・野田館の蔵書点検予定どおり完了

高尾野図書館・野田図書館では皆様のご協力をいただき、蔵書点検を行うことが出来ました。

蔵書点検は全国ほとんどの図書館で行われている資料の存在確認と整理などを行う作業です。このため、休館状態とならざるを得ませんでした。作業は当初の目的を期間内に達成することが出来ました。ご理解とご協力に感謝申し上げます。

「おはなしのへや」(2月中に中央館開催)で読まれた絵本を紹介します！！

『ちびっこちびおに』『もこもこ』『みんなのほねほね』『ころころじゃっぼーん』(紙芝居) 『びんぼーん』『さんかくみつけた』『あれあれなんだろな?』『いもうとかいぎ』『パティシエのモンスター』『おしいれ』『だるまさんと』(大型絵本) 『いないいないばあ』『たまごのあかちゃん』(大型絵本) 『わにわにのおふろ』『おやおや、おやさい』(大型絵本) 『またまたはいー!』『やまのおふろやさん』『これあな』『はーくしよい』『妖怪交通安全』(大型絵本) 『ぼうしとつたら』(しかけえほん) 『いもむしのだいへんしん』(しかけえほん)

「おはなしのへや」(2月中に高尾野館開催)で読まれた絵本を紹介します！！

『きょうりゅうオーデション』『ゆきがふる』『せつぷんとおに』(紙芝居) 『おうさまのひげ』(紙芝居) 『こんやはてまきずし』『おかしなゆき ふしぎなおおり』『チョコたろう』『オバケ屋敷にお引越し』『ひなまつりのちらしずし』『にがいくすりのめるかな』『ふしぎなかぼんやさん』『もりのホテル』

「親子読書教室 すくすく」(2月中に高尾野館開催)で読まれた絵本を紹介します！！

『だるまさんの』(大型絵本) 『やさいさん』(大型絵本) 『もこもこ』(絵本) 『ぞうさんきかんしゃ ぼっぼっぼ』(紙芝居) 『やすんでいいよ』(絵本) 『はじめてのももたろう』(紙芝居) 『いろいろめしあがれ』(紙芝居) 『だるまさんが』(大型絵本)



March

3月

二十四節気 啓蟄(3月6日) 春分(3月21日)

キーワード ひな祭り・ホワイトデー・春一番

2018年

卒業・就職・引越・桜前線・お花見



月	火	水	木	金	土	日
			1 ビキニデー 切抜の日 マヨネーズの日 労働組合法 施行記念日	2 中国残留孤児の日	3 ひな祭り 平和の日 耳の日 民放ラジオの日	4 ミシンの日 さんしんの日 雑誌の日
5 珊瑚の日	6 菊池寛忌 (菊池寛 1948)	7 消防記念日	8 国際女性の日 ミツバチの日	9 脈の日	10 東京大空襲の日 農山漁村女性の日	11 東日本大震災の日
12 サイフの日	13 花幻忌 (原民喜 1951)	14 ホワイトデー 数学の日	15 靴の記念日	16 万国赤十字 加盟記念日	17 横超忌 (吉本隆明 2012)	18 点字ブロックの日
19 ミュージックの日	20 上野動物園 開園記念日 電卓の日	21 春分の日 国際人種差別撤廃デー 世界ダウン症の日 丸山忌 (深田久弥 1971)	22 世界水の日 放送記念日	23 世界気象の日	24 世界結核デー 檸檬忌 (梶井基次郎 1932)	25 電気記念日
26 犀星忌 (室生犀星 1962)	27 さくらの日 鑑三忌 (内村鑑三 1930)	28 選進忌 (椎名麟三 1973)	29 貝殻忌 (新美南吉 1943)	30 風信子忌 (立原道造 1939)	31	

3月のできごと

第五福竜丸事件(1954年3月1日)
 メンデレーエフが周期表を発表(1869年3月6日)
 中谷宇吉郎が雪の結晶を人工的に作成(1936年3月12日)
 小野田寛郎がルバング島から帰還(1974年3月12日)
 上野動物園が開園(1882年3月20日)
 地下鉄サリン事件(1995年3月20日)
 ヘーデンがシルクロードの古代都市を発見(1900年3月28日)

運動・週間

春季火災予防運動(3月1日~7日)
 子ども予防接種週間(3月1日~7日)
 女性の健康週間(3月1日~8日)
 自殺対策強化月間(3月1日~31日)
 春の睡眠健康週間(3月11日~25日)



菊田一夫生誕110年(2018年3月1日)

菊池寛没後70年(2018年3月6日)
 自治体消防制度70周年(2018年3月7日)
 平昌パラリンピック開幕(2018年3月9日)
 青函トンネル開業30周年(2018年3月13日)
 ゴーリキー生誕150年(2018年3月28日)

作家の命日・3月

2日 生島治郎 2003年 20日 須賀敦子 1998年
 7日 黒岩重吾 2003年 20日 伊藤計劃 2009年
 11日 夢野久作 1936年 22日 新美南吉 1943年
 19日 夏樹静子 2016年 22日 城山三郎 2007年

次の日時は中央図書館研修室での占用行事等です。これら以外の日時が学習利用にご利用いただけます。
 なお、後日、変更が考えられますので随時ご確認ください。

3月の
研修室
使用予定

3月1日(木) 午前...俳句会
 3月10日(土) 午後...出水論語塾(図書館主催)
 3月17日(土) 午後...出水歴史研究会発表会(歴史民俗資料館主催)
 3月18日(日) 午後...YA図書館クラブ定例会(図書館主催)
 3月27日(火) 午後...俳句会



中央図書館 電話0996-63-2105 今月の休館日は 19日(定期)
 高尾野図書館 電話0996-82-5452 " 21日(定期)
 野田図書館 電話0996-84-3100 " 16日(定期)

メールアドレス izumilibrary@iaa.itkeeper.ne.jp http://www.izumi-library.jp/tosyotop.html